

観光地なのに住みやすい街～吾妻橋～

浅草観光で全ての観光客が必ず撮る写真の風景が存在します。観光客は浅草川から隅田川の向こう側に見える東京スカイツリーとその前にある金色の高層ビル、黒い建物の上に大きなうん〇の形をした金色のオブジェを目にし、それを写真に収めていきます。実はこの建物の所在地、浅草の川の向こう側は台東区浅草ではなく、墨田区吾妻橋なのです。金色のオブジェの建物はスーパードライホール、隣のジョッキに入った生ビールに見える金色のビルはアサヒビールタワー、アサヒビールの本社です。この金色のオブジェはフランスの有名デザイナー、フィリップ・スタルクにより設計され、題材は「金の炎flamme d'or」、アサヒビールの燃える心を象徴しているとされています。そんな世界的規模なビール会社の本社が吾妻橋にあり、吾妻橋には美味しいビールを飲める場所が多数あります。アサヒビール直営店が作る地ビールも本格で好評とのことです。ビール党の皆さんにオアシスの場を提供し、嬉しい時も落ち込んだ時も、ここへ来て美味しいビールが更に気持ちをよくさせてくれること間違いありません。お一人でお越しの場合もご安心ください。常時スカイツリーと隅田川の景色があなたのお供をいたします。

吾妻橋には墨田区役所があり、ここで墨田区民に対する色々なサービスを提供しており、随時イベントも開催されています。下町文化に関連する展示もよく行われています。浅草やスカイツリー等に観光した際に、安くご飯を食べたいという方には墨田区役所内に設置されてある食堂を利用すると便利です。毎年恒例のイベント「吾妻橋フェスト」が墨田区役所前の親水広場で夏の8月に開かれており、コンサートを堪能したり、隅田川を眺めながら美味しいビールを片手にナイトクルージングすることも出来ます。吾妻橋からの交通アクセスは対岸の浅草駅やスカイツリーのある押上駅・とうきょうスカイツリー駅からも電車を利用できますが、都営浅草線の「本所吾妻橋駅」が一番最寄り駅となります。下町ながらの飲食店なども多くあり、生活機能も揃っていて便利です。浅草・スカイツリーという有名な観光スポットに近いが静かで落ち着いた生活ができるのということで、住みやすい街としても知られています。



注目ニュース

既存ビル 賃料上昇

(2014. 11.4 日本経済新聞)

既存オフィスビルで賃料が一段と上昇した。日本経済新聞社のオフィスビル賃貸料調査(10月上旬実施)によると、2014年下期の東京の既存ビル(築後1年以上)の賃料を示す指数は下期としては12年以来、前年同期を上回っている。オーナーがテナントを募集する際の賃貸料をシービーアールイー(東京・千代田)など大手仲介会社に聞いた。賃貸料から算出したオフィスビル賃貸料指数(1985年2月=100)は、東京の既存ビルが128.00と前年同期に比べ7.24ポイント上昇した。仲介大手の三鬼商事(同・中央)のまとめでは9月末の東京都心5区の空室率は5.65%と09年2月以来の低水準だ。オフィスの需給が引き締まってきたことを背景に、ビルのオーナーは空室についても賃貸料を引き上げている。三菱地所は14年の新規募集賃料を12～13年比でビルによっては10～20%程度引き上げた。

お知らせ

第1回四金席開催決定!

不動産投資勉強会・交流会「四金席～しきんせき～」を11/28(金)の午後18:30に墨田区押上で開催予定。今回のテーマは「中古ワンルームとは」です。一緒に不動産について語りましょう! 飲み物とおつまみも多少ありますが、持参歓迎! 詳細の問い合わせと参加応募は電話03-6658-8495またはEmail: nt-kyoei@outlook.jpまで。お待ちしております。

美味団欒 はらにわ小町

本所吾妻橋駅から徒歩3分の場所にあるオーガニックポーク鉄板焼きの店。店内は掘りコタツ形式の座席が4つにテーブル席が3つほど。ランチは12時前に満席になるほどの人気店。ほとんどの方が常連客なのかメニューを見ずに注文します。片木記者は早速それを真似、メニュートップにある「オーガニック豚丼」を注文。この豚丼で使用されている豚は岐阜県加茂郡白川町の藤井ファームから農薬を一切使わない飼料を食べた「あんしん豚」を使用。上品な脂身を持ち、後味はさっぱりしていて脂っこさを感じません。ご飯は健康な五穀米、このご飯と無農薬野菜の具が入っている味噌汁はお替り自由。店名の「はらにわ小町」の由来はこの地域は以前は「原庭町」で、シェフのおばあちゃんが美人ということではらにわ小町と呼ばれていたとのこと。美味しくヘルシーな食事で、あなたも現代のはらにわ小町になってみませんか? 女子力UP確実です。男性の方は是非あなたのお小町さんと一緒にお越しください!

